



一般社団法人 **関西科学塾コンソーシアム**
賛助会員募集のお知らせ

優秀な女子学生も採用したい！と思っても、理系の大学生・大学院生は男子ばかり。
企業間で数少ない女子の奪い合い・・・
というご経験はありませんか。

この状況を打破するため、
私たち、関西科学塾の「女子中高生に理系進路選択の魅力を伝える活動」を
ご支援して下さる企業を募集致します。
女子中高生とその保護者・教員など、年間のべ約 2000 名を集めている関西科学塾で、
御社や御社の技術分野の魅力お伝えいただく機会も提供させていただきます。



■ 関西科学塾

関西科学塾は、**京都大学・大阪大学・神戸大学・奈良女子大学・大阪府立大学・大阪市立大学が共同運営する団体**で、2018 年度で 13 年目となります。女子中高生および保護者・教員対象に、理系進路の魅力と幅広い理系の世界を伝える事業を通年で開催しています。

今まで JST（国立研究開発法人 科学技術振興機構）「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の採択を受けて活動を行ってききましたが、女子中高生への働きかけの自由度を上げるため、2017 年に一般社団法人関西科学塾コンソーシアムを設立いたしました。ご支援いただく賛助会費はこの運営のために有効に活用させていただきます。また、賛助会員となられた企業様には、女子中高生や保護者・教員へ、御社や御社の技術分野の魅力を伝える機会をご提供させていただきます。

■ 賛助会員費：一口 10 万円（複数口可）

■ ご興味のある方は、一般社団法人関西科学塾コンソーシアム事務局までご連絡ください。

Email : kkj@kansai-kj.org



■「御社や御社の技術分野の魅力を伝える機会」の例

- ・関西科学塾チラシに「協賛」として企業名を掲載。
(例年、近畿一円の中学校・高校や教育委員会、公的施設を中心に約 2600 ヶ所、5 万枚配布)
 - ・関西科学塾ホームページにて企業ロゴや企業紹介記事を掲載。
 - ・参加者に配布する実験要旨集などの冊子に広告を掲載。
 - ・科学塾 A 日程などで理系進路や御社の技術分野の魅力をお話しいただく機会のご提供。
 - ・科学塾 A 日程、F 日程などで、企業紹介ブース、ポスター掲示、資料・グッズ配布の場のご提供。
- これ以外にもアイデアがございましたらご提案ください。検討をさせていただきます。

なお、広報の対象は参加生徒のみではなく、活動に参加している 6 大学の教員・大学生・院生・OG や、引率の保護者・中高の教員も入ります。加えてチラシを見た一般の方々も対象に入ります。

■ご支援による期待される効果

- その① 従来の国からの予算で実行するのに比べ、自由度の高い形で女子中高生に理系進路の魅力を伝えることができます。
- その② 一般に中高生は、女性が理系に進むイメージが無く理系進路を選ぶことを思いつかない女子生徒がたくさんいます。企業に参画いただくことにより、中高生の生徒たちが、理系分野を学んだあとの職業イメージを具体的に得ることができます。
- その③ 理系進路に興味をもつ女子中高生の多くは、医歯薬看護など「見たことのある、親しみのある」職業を希望する傾向が強くあります。いろいろな企業やそこで働く理系女性の活躍を紹介することで、理系にはいろいろな分野や仕事があるということを知らせることができ、その生徒の進路選択の幅を広げることができます。

その②、その③については、付き添いの保護者・中高教員にも同等の効果が期待できます。

■2017 年度の K 社見学に参加した生徒の感想より抜粋

- ・今回はありがとうございました。とてもおもしろかったし、自分の進路を決める時の参考になりました。
- ・K 社のような世界に貢献できるような仕事もステキだなと思いました。自分も、将来どのような道に進むのか考え始めなければならないなと感じました。
- ・K 会社のような、食糧や水、環境にたずさわる仕事につきたいと思いました。
- ・話を聞いた技術はとてもおもしろかったので、もっと知りたい！と思いました。
- ・実際に会社で活躍している方々を見て、もっと勉強しなくてはと思いました。
- ・物理・生物を選択することを決心しました。
- ・K 社の仕事や、社会にどう貢献しているかを知ることができてよかったです。
- ・あいまいなイメージしか持っていなかった技術分野について、実際に体験することで、身近に感じることができて楽しかったです。
- ・環境 = 植物と思っていたましたが、機械技術も大事だということに驚きました。
- ・理系の会社の中でも色々な仕事があることが分かりました。

